

平成23年度 歯・口の健康に関する

図画・ポスターコンクール

「歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール」は、昭和52年から日本学校歯科医会で主催するようになり、今年で35年目を迎えます。次の世代を担う小学校・中学校の児童生徒に対して、口腔保健に関する認識を高める目的をもって実施してきました。

平成23年10月4日に行われた審査委員会では、応募総数150点（小学校低学年53点、小学校高学年52点、中学校45点）の中から、特に優れている作品として各部門よりそれぞれ3点、計9点を選出し、そのうち最も優れた作品（小学校の部、中学校の部各1点の計2点）を最優秀賞としました。最優秀賞に選ばれた2作品には文部科学大臣賞が付与されます。残りの7作品は優秀賞とし、上記9点に該当しなかった作品は佳作として表彰されます。なお、今年度は東日本大震災の被災状況を鑑み、被災地からの応募作品のうち1点を特別に表彰することとしました（入選者一覧▶P74）。

最優秀賞および優秀賞に輝いた9点の作品は、審査委員長のO JUN先生による画評と共に本号グラビアで、また、佳作作品は本号と次号の2号にわたりご紹介いたします。さらに、受賞の裏側に迫る新コーナー「受賞にあたり」では、受賞者の声も掲載しておりますので、是非あわせてご覧ください（受賞にあたり▶P32）。

応募された各学校・児童生徒はじめ関係者の方々に心から謝意を表します。

総 評

今年も「歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール」に多くの作品が寄せられた。そしてどれも素晴らしい見応えのある作品だ。毎回、審査には本当に悩まされるのだが、今年も果たして傑作揃いで選考は苦しんだ。しかし、子どもや若い人たちの湧刺とした表現を前にさせられる苦悩は悦ばしいことだ。

昨年の審査を終えて私は、個々の作品にある物語性を感じた。時代や社会が私たちに及ぼす様々な変化を作品が映しているのではないかと総評に書いた。そして今年、3月11日に私たちは大変な出来事に見舞われた。そのことを今年の作品たちはどこかに映しているのだろうか。大胆な構図、明瞭な画面、簡潔なメッセージによる力強い作品が多かった。心と身体の大切さを私たち皆が今年ほど身をもって感じた一年もないだろう。このポスターコンクールのす



審査風景：（左より）金森副会長兼専務理事、川本常務理事、森良一副委員長（文科省）、O JUN委員長

べての作品から力強いメッセージが溢れ、本当の物語が始まることを期待したい。

受賞された皆様の健康と共に東日本大震災の被災地の1日も早い復興を心より祈念申し上げます。

審査委員長 東京藝術大学 准教授 O JUN

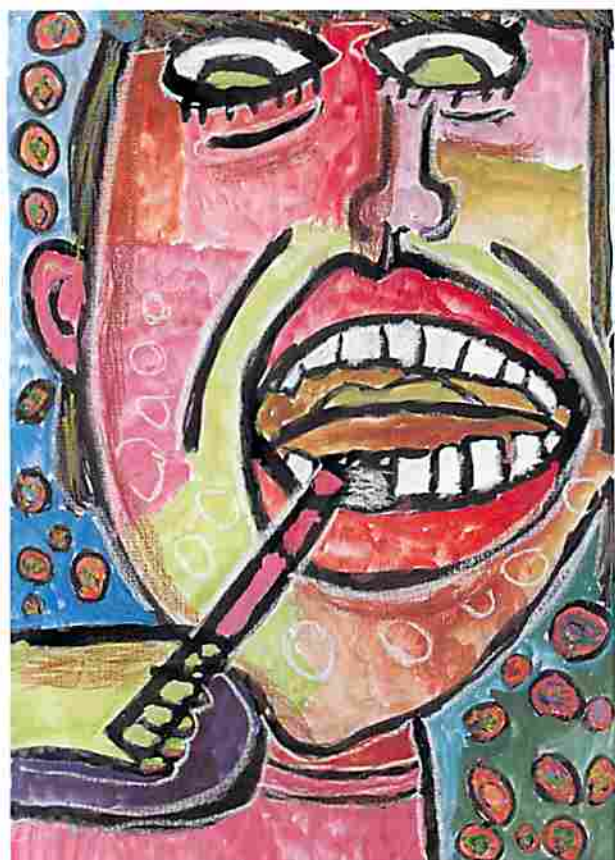
略歴：東京藝術大学美術学部絵画科（油画）准教授。東京藝術大学美術学部油画科卒業。同大学大学院美術研究科油画専攻修士課程修了。子どもの絵画教室の経験もあり、これまでも本コンクール審査員としてご参加いただいている。

小学校の部

長崎県 壱岐市立柳田小学校 2年
安永りほさん

中学校の部

富山県 南砺市立福野中学校 3年
浦野菜々子さん



画評

今回、たくさんの作品の中からこの一枚が最初から目に飛び込んできた。色彩、形、筆触（塗りと線の描き）の大胆なからみ合い、つまり響き合い、要するにオーケストレーションの凄さだ。だが、決して調和の取れた…というのではない。むしろ、そういうバランスや秩序をブツ壊して、その先に見えるモノ、本当に言いたいことに届こうとしている気迫に溢れている。その大きな運動と気力が新しい調和と深い響き合いを生み出しているのだ。

画評

この絵、ちょっとクライ…？それに、コワイ…？でも、一度見たらちょっと忘れられない絵だ。時々、不意に思い出してしまいそうな絵だ。つまり、この絵がすでに十分に“ポスター”としての役割を果たしているということだ。でも、絵だけじゃないんだ…。文字部分を見てくれたまえ。レーキの朱にパーマネントグリーンの縁取りが効いて読ませて忘れない！あと、この人の筆、伸びがある。手先で描いていないのだ。だから絵が縮こまらない。200点!!

優 秀 賞

小学校・低学年の部



神奈川県 私立カリタス小学校
1年 千葉 きたらさん

画評 画面一杯の笑顔で「はみがき だいすき!!」と描かれたこの絵の明るさと力強さの他にあと何が必要だろう!歯みがきの大切さと、それを楽しく、当たり前習慣とすることの意味を真っ直ぐに伝えている。



長野県 南箕輪村立南部小学校
3年 大澤 美紀さん

画評 僕はこの絵に瞳目もふらず魅せられてしまった…!なんと美しい色彩だろう!なんと豊かな形だろう…!顔の、口の、歯の、手の線の一本一本に込められ伝わっているこの人の神経、歯の神経よりも繊細だ。画面天辺で見開く目、この絵の命だ。

小学校・高学年の部



高知県 高知市立介良潮見台小学校
4年 津野 航介さん

画評 この絵のイメージと構図のなんとユニークであることか!二人はこの絵を見る現在の僕の未来を暗示している。歯みがきをよく行い丈夫で美しい歯を保つか、甘い物ばかり食べて歯を粗末にするか…?きみは、どっちだ!?



秋田県 秋田市立八橋小学校
5年 斉藤 弥琴さん

画評 強烈なイメージだ!なまはげをモチーフにインパクトある画面に仕上げています。それだけじゃないぞ、この絵は水彩の上からクレパスを引っかけるように乗せて陰影やボリュームを描き起こしている。この絵の迫力はその賜だ。



兵庫県 加古川市立鳩里小学校
6年 大路 眞央さん

画評 この絵の二人は母と子かな?子どもがお母さんの膝の上で安心しきった様子で歯みがきをしてもらっている。信頼と安心、愛情と健康。この絵には僕たちが幸福であることのすべてが描かれている。絵の隅々にまで置かれたタッチがそれを伝えている。

中学校の部



岡山县 岡山市立旭東中学校
1年 板谷 育美さん

画評 明朗と力強さ、そしてメッセージ性の高さ!どれを取ってもピカ一だ。ポスターとしての重要性、見せること、伝えることを十分に果たしている。そして、構図が横位置でモチーフも横並びなのに間ノビせずキリリと締まって活きが良い!



札幌市 札幌市立啓明中学校
2年 藤本 彩花さん

画評 白歯や犬歯、様々な歯の種類と形状を画面中央に配し模様と共に歯のイメージをエンブレムの様に描いた一枚。デザイン性、構成、配色共に見事なバランス。脱帽!ただ、下の文字(価値が~)はもう少し小さい方が絵がより見えるよ。

佳 作

*都道府県順に掲載（北海道～秋田県）



北海道 苫小牧市立苫小牧東小学校
2年 川村 彩純さん



北海道 室蘭市立本室蘭小学校
6年 森 茉晴さん



札幌市 札幌市立札幌苗緑小学校
2年 坪川 英愛さん



札幌市 札幌市立定山溪小学校
6年 手嶋 大河さん



青森県 六戸町立開知小学校
1年 沢口 寿真さん



青森県 平川市立平賀東小学校
5年 八木橋 哉太さん



青森県 青森市立北中学校
3年 佐藤 あかりさん



岩手県 遠野市立遠野小学校
2年 佐々木 康成さん



岩手県 一戸町立小鳥谷小学校
6年 小瀧 香歩さん



岩手県 平泉町立平泉中学校
2年 齋藤 実理さん



秋田県 秋田市立御所野小学校
3年 高森 悠叶さん



秋田県 鹿角市立十和田中学校
2年 畠山 千晶さん

佳 作

*都道府県順に掲載(宮城県～栃木県)



宮城県 仙台市立根白石小学校
1年 丹野 愛央さん



宮城県 気仙沼市立九条小学校
4年 亀谷 寿美花さん
(※特別賞)



宮城県 仙台市立中野中学校
1年 須藤 唯さん



山形県 天童市立成生小学校
3年 伊藤 寧々さん



山形県 酒田市立松山小学校
6年 本間 青葉さん



山形県 河北町立河北中学校
3年 後藤 芹菜さん



福島県 会津若松市立永和小学校
1年 大島 憩さん



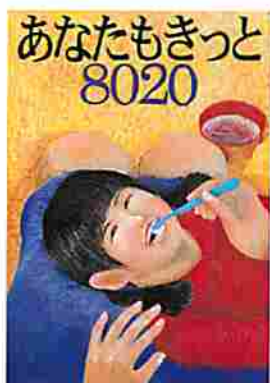
福島県 いわき市立植田小学校
5年 渡邊 由貴さん



福島県 矢吹町立矢吹中学校
3年 渡辺 花音さん



茨城県 石岡市立杉並小学校
3年 酒井 萌々花さん



茨城県 常陸太田市立瑞竜中学校
3年 館 可奈子さん



栃木県 真岡市立真岡西小学校
2年 伊藤 将吾さん

佳 作

*都道府県順に掲載（栃木県～東京都）



栃木県 市貝町立市貝小学校
6年 森 ノアさん



栃木県 矢板市立矢板中学校
3年 大島 千怜さん



群馬県 館林市立第一小学校
1年 川島 瞳奈さん



群馬県 桐生市立梅田南小学校
5年 秋山 尚久さん



群馬県 富岡市立妙義中学校
3年 山田 菜美さん



千葉県 八千代市立米本小学校
2年 岡田 真司さん



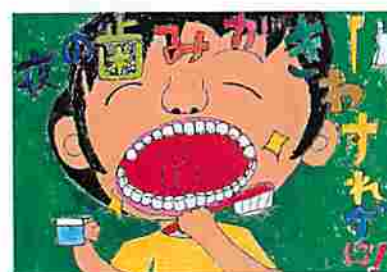
千葉県 我孫子市立我孫子第一小学校
6年 太田 雄介さん



千葉県 旭市立飯岡中学校
3年 石橋 杏菜さん



埼玉県 深谷市立上柴東小学校
3年 根岸 瀬名さん



埼玉県 深谷市立川本南小学校
4年 富田 杏菜さん



埼玉県 熊谷市立三尻中学校
2年 山口 鈴乃さん



東京都 江戸川区立南篠崎小学校
2年 神津 日路乃さん

佳 作

* 都道府県順に掲載（東京都～長野県）



東京都 小平市立小平第三小学校
5年 伊藤 夢音さん



東京都 港区立青山中学校
2年 川越 美沙さん



神奈川県 厚木市立戸室小学校
4年 船津 遥さん



神奈川県 横浜市立岩崎中学校
3年 櫻井 七海さん



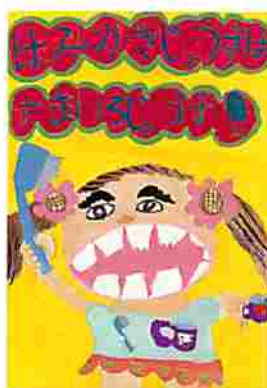
川崎市 川崎市立土橋小学校
2年 楠 佑香さん



川崎市 川崎市立東住吉小学校
6年 中村 恵さん



川崎市 川崎市立御幸中学校
2年 齋藤 愛理紗さん



山梨県 笛吹市立一宮西小学校
1年 岩間 春日さん



山梨県 北杜市立小泉小学校
4年 神谷 蒼空さん



山梨県 北杜市立明野中学校
2年 高木 那鶴さん



長野県 阿南町立大下条小学校
4年 伊藤 珠伽さん



長野県 松川町立松川中学校
3年 中村 紫央理さん

予告 ⇒ 佳作作品は次号111号のグラビアにも掲載いたします。

平成23年度

歯・口の健康啓発標語コンクール



はみがきは じょうぶなからだの だい いっぱ



山形県 大蔵村立大蔵小学校 1年
熊谷心平さん



日本歯科医師会の主催による「歯・口の健康啓発標語コンクール」は、小学校1年生から中学校3年生までを対象に毎年行われています。

日本学校歯科医会は、このコンクールのため、歯科保健の更なる普及向上に寄与するユニークな作品を各加盟団体から募集し、審査員を派遣しています。

本年度の応募総数は37点で、平成23年11月2日に厳正な審査が行われ、山形県大蔵村立大蔵小学校1年熊谷心平さんの作品が最優秀賞に選ばれました(入選作品一覧▶P75)。

最優秀賞に輝いた標語は、皆様におなじみの「歯の衛生週間」のポスターに使用されます。来年度の「歯の衛生週間」にさきがけて、どうぞご覧ください。

応募された各学校・児童生徒はじめ関係者の方々に心から謝意を表します。